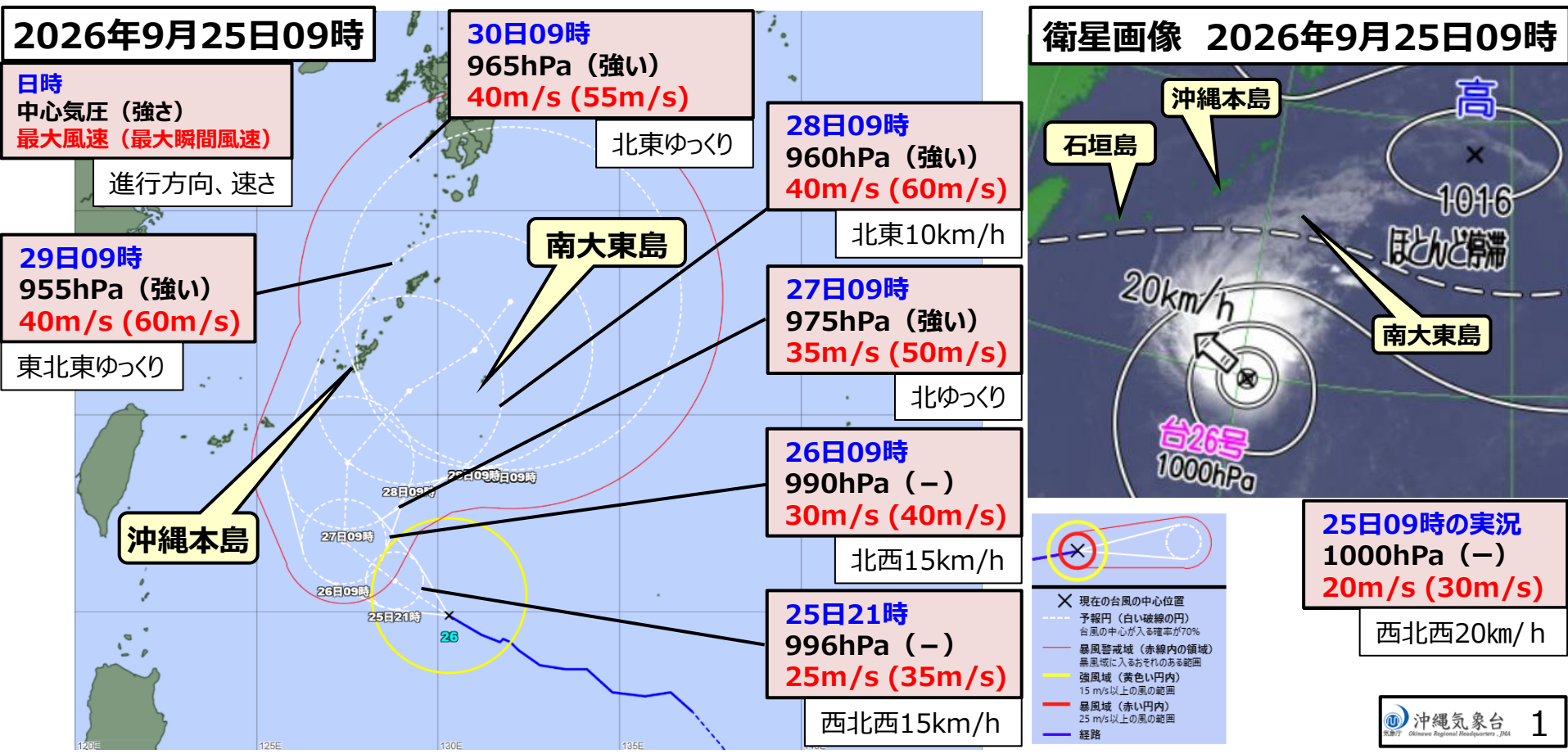


令和8年台風第26号について

- ・台風第26号は27日から30日頃にかけて強い勢力で沖縄地方に接近するため、**風が強まる前に早めの台風対策が必要。**
- ・沖縄地方に接近した後に動きが遅くなるため、影響が長引くおそれ。
- ・台風第26号の予報円が大きく台風の進路予想には幅があるため、最新の気象情報に留意。



防災事項（25日9時現在の予想）

- ✓ 沖縄地方では、台風の進路等によっては27日から30日頃にかけて暴風となるおそれ。強風に十分注意。
- ✓ 沿岸の海域はうねりを伴い、沖縄本島地方では27日から29日頃、大東島地方では28日から29日頃にかけて、大しけとなる見込み。うねりを伴う高波に警戒。宮古島地方では、台風の進路等によっては27日から28日頃にかけて大しけとなるおそれ。
- ✓ 沖縄本島地方と宮古島地方では、台風の進路等によっては27日から30日頃にかけて警報級の高潮となるおそれ。海岸や河口付近の低地での高潮による浸水や冠水に十分注意。
- ✓ 予報円が大きく台風の進路予想には幅があるため、台風の進路等によっては台風本体の雨雲による大雨にも留意。

最新の防災気象情報をご確認ください